

一橋大学 国際・公共政策大学院 ダブルディグリープログラム 【ストラスブール政治学院/延世大学国際学大学院】2026年度募集要項

ダブルディグリープログラム概要

国際・公共政策大学院(IPP)では、海外の大学と提携し、大学院在学期間の2年間でIPPと協定校それぞれのプログラムで学び、在籍要件および単位要件を満たせば、最短2年で2つの修士号が取得できる「ダブルディグリープログラム」を運用しています。ダブルディグリープログラムに参加する学生は派遣生としてダブルディグリー交流協定校へ派遣されます。

IPPではフランスの行政系グランゼコールであり、パリ政治学院と共にフランスで最も古い政治学院であるストラスブール政治学院、韓国の国際学研究のトッププロフェッショナル大学院である延世大学国際学大学院とダブルディグリープログラムでの学生交流協定を締結しています。

日本と派遣国の大学で取得する2つの修士号は、参加学生の豊富な知識と卓越した研究能力の証となります。参加学生は、本プログラムで得た学識を元に研究者や法律実務家、国際公務員、政府職員その他の専門的職業人として日本また世界で活躍する人材となることが大いに期待されます。

ダブルディグリープログラム協定校

下記表の学校別情報IPPの学生用に概要をまとめておりますが、詳細は各自派遣先ウェブサイトをご確認ください。

大学・研究科名	詳細情報	国	協定種類	派遣期間	英語スコア	年間派遣人数
ストラスブール政治学院 Sciences Po Strasbourg International Relations Sub-program	学校別情報	フランス	部局間	2026年9月中旬～ 2027年8-9月	TOEFL iBT100+または 同等レベル IELTS 7.0-7.5	2名
延世大学 国際学大学院 Graduate School of International Studies (GSIS), Yonsei University	学校別情報	韓国	部局間	2027年3月初め～ 2027年12月	TOEFL iBT100+または同 等レベル	1名

ストラスブール政治学院 <留学スケジュール・修了要件・必要単位数・科目リスト>

【留学スケジュール】

ダブルディグリープログラムに参加する学生は、IPPとストラスブール政治学院で各1年間修学します。まず、IPPへ入学後の春夏学期(4月～8月)はIPPで学修します。その後、秋学期からの1年間をストラスブール政治学院で学修し、帰国後の秋冬学期(9月～3月)にIPPで学修します。所定の修了要件を満たすことにより、最短2年間で2つの修士号を取得することができます。派遣期間の詳細は、先方大学ホームページにて学年暦をよくご確認ください。

<基本モデル>



【修了要件】

ダブルディグリープログラムでは、IPPとストラスブール政治学院でそれぞれの修了要件を満たし修士論文を提出、論文審査に合格することで、それぞれの大学から修士の学位が授与されます。

取得できる学位は、IPPの修士号と、ストラスブール政治学院の Master of International Relations です。

IPP での修了要件

- 44 単位

*プログラムごとに定められた修了要件、指定された必修科目の履修等を満たす必要があります。

* 派遣先大学で取得した単位は、16 単位を上限として、IPP の修了要件単位として単位互換認定を申請することができます。(詳細は後述の単位互換制度を参照ください。)

* 通常は 2 年次に履修する必修科目を、1 年次春夏学期に履修や聴講が必要となる場合もありますので、所属するプログラムのカリキュラム担当教員に事前にご相談ください。

ストラスブール政治学院での修了要件

- IPP からのダブルディグリープログラムの留学生は、[Master in International Relations](#) のサブプログラムに所属する。

- 60 credits: そのうち必修科目 13 Credits (約 10 credits が英語クラスだが英語クラス履修の学生は足りない Credits を選択科目で補うことが可能)

- 修士論文の提出: 80-100 ページ (1 ページ 400 words 相当)、期限: 翌年 9 月迄、論文は修了所要 credit には算入されない。

- 2 言語の習熟 (例: 日本語と英語)

*IPP で取得した単位は、ストラスブール政治学院の単位で 16 単位を上限として単位互換を申請することができます。

➤ ストラスブール政治学院のプログラム科目リスト

プログラム言語は英語ですがフランス語能力が DALF C1 レベル以上の場合にはフランス語の科目も受講することができます。

提供される科目は定期的に見直されますので最終的なコースリストは学期開始直前に確認してください。

☆[英語 DD コースリスト](#) (25 年度参考)

☆英仏コースは下記プログラムのコースを参照

- [International and Global Relations \(ERIG\)](#) *4e année を参照

- [M2 Development and International Cooperation\(DCI\)](#)

- [M2 Negotiations and International Expertise\(NEI\)](#)

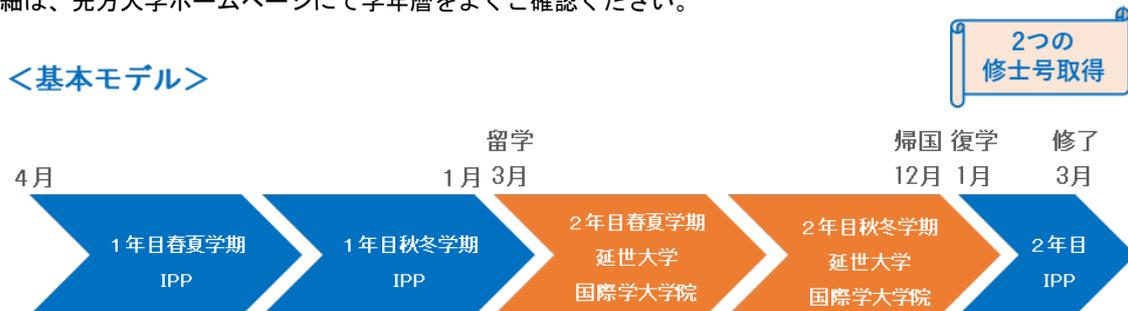
- [M2 Defense, Intelligence and International Security \(DRSI\)](#)

- [M2 Territorial Diplomacy\(DT\)](#) 2026 年 9 月に名称が Geopolitics, Borders and Territorial Diplomacy (GEODIP)に変更。

延世大学国際学大学院 <留学スケジュール・修了要件・必要単位数・科目リスト>

【留学スケジュール】

ダブルディグリープログラムに参加する学生は、IPP と延世大学国際学大学院で各 1 年間修学します。まず、IPP 入学後の最初の 1 年間(春夏学期と秋冬学期)は IPP で学修します。その後、1 年次の 3 月から 2 年次の 12 月の 1 年間 (春夏学期と秋冬学期)を延世大学国際学大学院で学修します。所定の修了要件を満たすことにより、最短 2 年間で 2 つの修士号を取得することができます。派遣期間の詳細は、先方大学ホームページにて学年暦をよくご確認ください。



【修了要件】

ダブルディグリープログラムでは、IPP と延世大学国際学大学院でそれぞれの修了要件を満たし、修了要件に修士論文が含まれる場合は修士論文を提出、論文審査に合格することで、それぞれの大学から修士の学位が授与されます。IPP の学生は延世大学国際学大学院の [International Cooperation \(PIC\) Program](#) に所属します。

取得できる学位は、IPP の修士号と、延世大学国際学大学院の Master of Global Affairs & Policy です。

IPP での修了要件

- 44 単位

*プログラムごとに定められた修了要件、指定された必修科目の履修等を満たす必要があります。

* 派遣先大学で取得した単位は、16 単位を上限として、IPP の修了要件単位として単位互換認定を申請することができます。(詳細は後述の単位互換制度を参照ください。)

* 通常は 2 年次に履修する必修科目を、1 年次春夏学期・秋冬学期に履修や聴講が必要となる場合もありますので、所属するプログラムのカリキュラム担当教員に事前にご相談ください。

延世大学国際学大学院での修了要件

- 48 credits もしくは、
- 44 credits と修士論文の提出 (IPP1 年目の GPA が 3.7 以上/4.3 の学生のみ対象)

>Degree requirements

- *コア科目 3 コース(通常 1 コースで 3Credits)は履修必須。また、PIC の Field of Concentration から 1 つを選択し、選択した Field of Concentration から 4 コースを履修する必要があります。
- *修了要件として、GPA3.0 以上/4.3 が必要になります。
- *GSIS の他プログラム (Global Citizenship & Cooperation 除く)や、延世大学の他の graduate school のコースも履修可能です。
- *論文は修了所要 credit には算入されません。
- *IPP で取得した単位は、延世大学の単位で 24 単位を上限として単位互換を申請することができます。

➤ 延世大学国際学大学院の International Cooperation Program (PIC) 科目リスト

プログラム言語は英語です。提供される科目は定期的に見直されますので最終的なコースリストは学期開始前に確認してください。

☆[PIC Program 科目リスト](#)

☆[国際学大学院の他プログラム](#)

協定校への出願スケジュール

【ストラスブル政治学院】2026 Fall semester 開始

- 出願書類〆切：4 月中旬 内定直後の 4 月中旬のためあらかじめ準備を進めておいてください。
- 出願書類：
 - Transcript 修士 1 年次 1 学期の者：学部の成績、修士 2 年次の者：学部の成績と前年度の成績
 - Motivation Letter (様式任意)
 - Curriculum Vitae (様式任意)、他協定校の求める書類
- 結果発表：5 月下旬

【延世大学国際学大学院】2027 Spring semester 開始

- 出願書類〆切：11 月初旬
- 出願書類
 - Application Form (Yonsei Format)
 - Statement of Purpose (様式任意)
 - Transcript: 学部の成績と IPP の成績
 - 英語スコア証明書(TOEFL, IELTS, TOEIC, etc.)
 - 推薦書 2 通
- 結果発表：12 月中旬

応募資格者と人員・応募書類・出願方法・選考方法 (共通)

【1. 募集人数】

ストラスブル政治学院：2名 | 延世大学国際学大学院：1名

【2. 応募資格】

次の各号の要件をすべて満たす者

- (1) 一橋大学 国際・公共政策大学院に在籍する学生（休学者を除く）および 2026 年 4 月に入学する者
- (2) 留学に必要な費用を確保することができること
- (3) 派遣先大学が求める下記の語学能力を有している
 - ◇ TOEFL iBT：100+, IELTS：7.0-7.5, または同等の英語スコア
 - ◇ (ストラスブル政治学院においてフランス語科目を受講する場合) DALF C1 以上
 - ◇ (延世大学国際学大学院で韓国語科目を受講する場合) TOPIK level 4 以上
- (4) 応募学生本人およびその家族等が渡航におけるリスクを理解しており、自己及び家族等の判断と責任で渡航する者

【3. 応募書類】

書類等	摘要
1. 志願票 (Form_A1)	指定用紙を用い必要事項を記入。 派遣先大学に希望順位付けをして複数応募可。
2. 履歴書 (様式任意)	2026年4月に入学する方は、一橋大学 国際・公共政策大学院に入学予定であることを記載。
3. 自己推薦書 (A4 縦型)	書式は A4 縦型用紙に横書きで 1,000 字程度。
4. 研究計画書 (A4 縦型)	<ul style="list-style-type: none"> Word ファイルを PDF データに変換し提出。 任意様式。冒頭に「ダブルディグリープログラム研究計画」の標題、氏名、学籍番号（学籍番号付与前の新生は受験番号）を記載。各ページ右上に学籍番号と氏名を記載すること。 A4 判用紙 2~3 枚（3,000~4,000 字程度）におさめること。 国際・公共政策大学院への出願時に提出した研究計画書とは別に、①一橋大学における研究計画、②希望する派遣先大学（ストラスブール政治学院 / 延世大学国際学大学院）における研究計画を記述すること。この研究計画書では、前記①および②についての具体的な進行内容も記述すること。
5. 英語能力を証明する書類 TOEFL, IELTS または同等の英語スコア証明書	派遣先大学の応募資格に定める語学要件を満たす英語試験のスコアレポート*。有効期間内(受験日から起算して2年以内)の正式なスコアに限る。 * TOEFL ITP(Institutional Testing Program)・TOEFL iBT(Home Edition)・IELTS (Online)のスコアは、語学能力を証明する書類としては認めません。
6. 成績証明書	-修士1年次1学期の者：学部の成績 -修士2年次の者：前年度の成績
7. 成績評価係数計算シート (Form_A2)	-修士1年次1学期の者：学部最終年次の単位及び成績、もしくはこれまでに履修した全ての授業名、単位及び成績を入力すること。 -修士2年次の者：前年度の履修した全ての授業名、単位及び成績（GPAの対象とならない科目を除く）を記入すること。 JASSO 奨学金支給決定*に使用します。*成績評価係数 2.3 以上(3.0 満点)
8. 応募に際しての誓約書 (Form_A3)	「派遣留学応募に際しての誓約書」を確認・署名の上、PDF で提出。※署名入り文書であるため、写真を PDF 化したもの（アプリ等含む）は認めない。コンビニ等のプリンタでスキャンすること。
9. 個人情報収集同意書 (Form_A4)	「個人情報収集同意書」を確認・署名の上、PDF で提出。 ※署名入り文書であるため、写真を PDF 化したもの（アプリ等含む）は認めない。コンビニ等のプリンタでスキャンすること。また、すべてのページを提出。（見開きでの提出は認められない）

【4. 応募方法】

- 志願者は応募書類一式を**国際・公共政策大学院（IPP）事務室へメール**で提出してください。<Email: ipp.g@ad.hit-u.ac.jp>
 - メールタイトルを「2026年 ダブルディグリープログラム志願書【氏名】」としてください。
 - 2年生は cc に各プログラムの指導教員、指導教員がいない場合は所属するプログラムのカリキュラム担当教員を入れてください。※応募する前に、指導教員に留学を希望することを伝え、適宜相談してから応募することをおすすめします。
 - 志願書を受領後に受領確認メールをお送りしますので4月3日(金)17時迄に受信しなかった場合は IPP 事務室へご連絡願います。
- 出願期限：**2026年4月3日（金）15:00**

【5. 選考方法】

IPP 院長、派遣・受入留学生選考専門委員、運営委員が提出書類と面接の結果を総合的に評価し選考します。

【6. 面接】

(1) 2026年 4月 7日（火）午後 対面 15分/人

* 面接会場と時間は応募〆切後にIPP事務局ipp.g@ad.hit-u.ac.jpより個別にメールにて通知します。

(2) 面接の際には、本人確認の為に学生証を持参してください。

【7. 選考結果通知】

2026年 4月 8日（水）迄にIPP事務局より個別にメールにて通知します。

【8. 注意事項】

(1) 選考に関する事務は、すべて国際・公共政策大学院 事務室で行います。

(2) 出願書類は返却いたしません。

(3) 手書きの書類についてはすべて黒または青のペンまたはボールペンを使用してください。

【9. 補足事項】

(1) 履修できる授業科目に制限を設けている派遣先大学があるため、ウェブサイト等で確認し、履修・研究計画を立てた上で申請してください。

(2) 近年派遣先での住居の確保が難しくなっています。大学寮の申込が先着順という大学もあります。受入大学からの入学許可が出る前に申し込める場合もありますので、早めの情報収集に努めてください。

(3) 一橋大学の[留学計画のサイト](#)等を参考に自身の留学プランを立ててください。

* 留学時に履修すべき留学中に開講される必修科目についてのタイミング（2年次に履修する必修科目を、1年次春夏学期に履修する等）で受講するかを、各科目の担当教員、担当教員と連絡がとれない場合はカリキュラム担当教員に事前にご相談ください。

*応募書類の提出〆切、面接、面接結果の通知を受けてから派遣先大学への出願までの期間が短期間となっております。派遣大学への出願は学生本人にさせていただきますので留学希望の学生は、事前に派遣先大学のホームページを確認し応募前から出願書類の準備を進めてください。

*IPP 選考による合格（派遣留学内定）は、派遣先大学への入学を担保するものではありません。派遣先大学が定める出願期日までにご自身で出願をしていただきます。先方大学にて審査・入学の可否が決定されます。

【10. 派遣留学に内定した場合の注意事項等】

(1) 派遣留学期間中は、「派遣留学生」身分として本学に在籍することとなり、休学は認められません。

(2) IPPが選考時に求める要件と派遣先大学が出願時まで求める要件が異なる場合、出願時までに出願要件を満たす必要があります。

(3) 留学前の IPP での成績が著しく低く留学に適さないと IPP 運営委員会が判断したレベルの場合、内定が取り消される可能性があります。

(4) 派遣先大学からの入学許可をもって、派遣留学生として身分を決定します。入学許可を取得できない場合には、派遣留学内定が取り消されます。

(5) 健康管理は自らの責任において行ってください。派遣留学期間中の事故及び疾病等は派遣留学生の責任とし、費用は自己負担となります。なお、派遣留学生は、本学が指定する海外旅行傷害保険に必ず加入してください。

(6) 派遣留学内定者は、本学が実施する危機管理オリエンテーションの動画を必ず視聴すること。

(7) 帰国後はIPP及び奨学金支給団体等への留学報告等を行わなければなりません。

(8) 派遣期間中は派遣先大学での学習・研究に専念すること。単位等を取得できなかった場合、奨学金の返還を求めることがあります。

- (9) 派遣期間中にしか履修できず、かつ修了要件に必要な必修科目を除き、本学の科目を派遣期間中に履修することは原則す
めていませんが、特別な理由があり、かつ科目担当教員および、指導教員またはカリキュラム担当教員の承認が得られた場
合に履修が可能となる場合もあります。
- (10) 自己都合による留学の辞退や派遣先大学在籍期間の変更は、体調不良等相当の理由がある場合を除き、原則認められませ
ん。ただし、奨学金の支給対象者とならなかったことを理由とする辞退については、期限までに申告した場合に限り、辞退を認
めることとします。
- (11) 派遣先地域において「危険情報」又は「感染症危険情報」が発出されている場合の実施可否の基準については別紙1「海外
派遣留学の実施可否判断」を確認すること。なお、基準は情勢に応じて変更される場合があります。

授業料等

派遣学生は、派遣留学期間中も学籍上は一橋大学に在籍し一橋大学へ授業料を納付します。休学は認められません。一方、ダブル
ディグリー学生交流協定に基づき、派遣先大学では入学料・授業料が免除されます。
延世大学国際学大学院に留学した学生が、1年で学位を取得できないことがわかり、1セメスター留学期間を延長しても学位取得
を目指す場合は、延長した期間の学費を延世大学国際学大学院にも納める必要があります。

奨学金

<日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）「アジア・欧州のトップクラス大学との修士ダブルディグリープロ グラム」>

本プログラムの参加者は、資格要件を満たせば上記奨学金が支給されます。ただし、JASSOの採択結果及び支給条件等により、
奨学金が支給されない場合があります。

- 渡航支援金：1万円（派遣期間6ヵ月以上の者）
- 滞在費：派遣先地域・都市に応じた奨学金
月額11万円（延世大学）もしくは9万円（ストラスブール政治学院）

- * 金額は変更される場合があります。またJASSOの採択結果及び支給条件の変更により、支給されない場合があります。
- * 日本国籍を有しない又は日本への永住が許可されていない学生は対象外となります。
- * 成績評価係数2.30以上(3.00満点)が必要です。修士1年次1学期のものは学部最終年次もしくはこれまですべての成績、修
士2年次の学生は修士1年次の成績で算出します。

<一橋大学基金大学院生海外留学奨学金>

一橋大学基金の支援による大学院生を対象とした海外留学奨学金制度です。
追加募集の申請時期は2026年6月3日(水)～9日(火)午後3時です。詳細は大学[ウェブサイト](#)をご覧ください。

- 研究活動費：20万円
- 滞在費：派遣地域・都市に応じた金額 月額6～10万円
- 募集人数：若干名

- * 奨学金支給期間中、国費外国人留学生、公益財団法人日本台湾交流協会奨学金留学生または交換留学生である者は、
本制度に応募することができません。

※JASSO奨学金の滞在費と一橋大学基金大学院生海外留学奨学金の滞在費の併給はできません。

<IPP助成金>

IPPでは留学費用の一部を助成する制度を設けております。詳細はIPP事務室までお問合せください。年度によって受けられる
奨学金、金額が異なる場合があります。派遣先大学で単位を取得しなかった場合、返還を求められますのでご注意ください。

- * 他奨学金と支援内容が重複する場合は減額や、支給されない場合もあります。
- * 休学、退学、留学の取り止め、学業成績不良などの理由により奨学金の給付を停止、中止する場合があります。

単位互換制度

派遣先大学で取得した単位は、単位読替認定を申請することができます。

- ・ R6年度(2024年度)以前に入学の学生：派遣先大学での修得単位は16単位まで読替可能
- ・ R7年度(2025年度)以降に入学の学生：派遣先大学での修得単位は16単位まで読替可能。ただし、在学中の本学他研究科科目の修得単位の読替（上限8単位）と合わせて20単位を超えないものとする。

修得単位の読替については、2026年度IPP学生便覧「他の大学院における修得単位の読替」および教育部規則、細則をご参照ください。単位互換の審査には2~4か月を要しますので、派遣先大学での成績が発表され次第、速やかに「単位読替申請書」と添付書類一式をIPP事務室へ提出してください。申請要領、申請書についてはIPP事務室までお問合せください。

*単位互換は審査の上で認定されますので、申請通りに認定されるとは限りません。

本プログラムに関する問い合わせ先

一橋大学国際・公共政策大学院事務室

E-mail: ipp.g@ad.hit-u.ac.jp